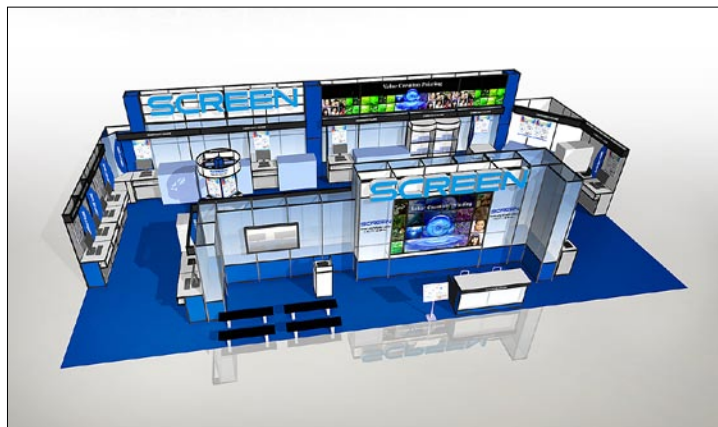


「PRIMEDEX 2010」に「Value Creation Printing」をテーマに出展 ～メディアテクノロジー ジャパン出展概要～

大日本スクリーン製造株式会社(本社：京都市上京区/社長：橋本 正博)が100%出資するグループ企業、株式会社メディアテクノロジー ジャパン(本社：東京都千代田区/社長：雨森 章)は、7月22日(木)から24日(土)まで神奈川・横浜のパシフィコ横浜で開催される印刷関連の展示会「PRIMEDEX 2010」に、「Value Creation Printing」をテーマに出展します。



当社ブースのイメージ図

☆ この画像の印刷用データ(解像度300dpi)は、
下記URLよりダウンロードできます。
(www.screen.co.jp/press/nr-photo/)

大日本スクリーンは、2010年5月に英国・バーミンガムで開催された国際印刷機材展「IPEX2010」において、PODとCTPの統合ワークフローコンセプト「EQUIOSNET」の下、印刷物への付加価値の創出、メディアミックスの実現、環境保護への対応など、印刷業界のニーズに応えるソリューションをご紹介。PODとCTPのオペレーションの一元化を実現するユニバーサルワークフロー^{※1}のほか、「EQUIOSNETパートナー」をはじめとする各分野のトップベンダーとの連携がもたらす“End to End Automation”^{※2}への取り組みなどが、大きな反響を呼びました。

これを受け当社は、国内において「EQUIOSNET」をさらに具現化するため、「PRIMEDEX 2010」の当社ブース(No.34)において、国内トップベンダー10社およびグループ企業2社とともに、印刷ビジネスを支援する数多くのソリューションを、具体的なデモンストレーションやサンプルを交えてご紹介いたします。

※1 ユニバーサルワークフロー

PODやCTPといった異なるデバイスにおいても、同じ操作環境を提供するワークフローのこと。従来、PODとCTPでは、その特長を最大限に生かすため、それぞれのデバイスに特化した専用ワークフローが開発されてきた。一方、近年の印刷物に対するニーズの多様化に伴い、両方のデバイスを保有する印刷会社が増加しつつあり、異なるワークフローの併用によるオペレーションの相違が課題となっている。大日本スクリーンは、このような課題を解決するため、ユニバーサルワークフローを展開している。

※2 “End to End Automation”

「EQUIOSNETパートナー」を中心としたトップベンダーとの連携により、ベンダー間の垣根を越えた自動化を実現するソリューションのこと。大日本スクリーンはEQUIOSNETコンセプトの下、印刷会社における入稿から後加工までの各プロセスを、JDFによって自動化・省力化する“End to End Automation”を推進している。

<当社の主な出展製品>

- **Trueflow SE Ver.7**
EQUIOS-Pre4mによる面付けの自動化・変更に対応。また、JDF連携による自動化を促進。
- **Riteapprove SE Ver.4.1**
Trueflow SEとの連携を強化した、オンライン入稿・校正・承認システム。
- **LabProof SE Ver.2.0**
Webブラウザを使用したサーバー／クライアントの採用、GUIの刷新などにより、操作性が向上。また、プリンター出力の前にモニターで仕上がりを確認できるソフトプルーフ「LabProof Monitor」に対応し、無駄な用紙の出力を削減。

[サンプルによるご紹介]

- **Truepress JetSX**
両面印刷機構の搭載など、さらに進化したB2サイズ対応フルカラーバリアブル枚葉インクジェットプリンティングシステム。
- **Truepress Jet520**
トランスプロモ、バリアブル印刷向けに最も実績のあるTruepress Jet520。今回は商業印刷向けのソリューションを併せてご紹介。
- **Truepress Jet2500UV**
B0高品質ポスターの少数数制作に対応し、本紙への印刷も可能。また、多様な基材を使用できるなど、クロスメディア時代のセールスプロモーションに最適。
- **Truepress Jet1600UV-F**
サインディスプレイ用インクジェット印刷機。柔軟性インキと硬質性インキを基材に合わせて切り替えられるため、多様なアプリケーションに対応可能。
- **Nilpeter コンビネーション印刷機**
さまざまな素材への高品位印刷が可能な、フレキシソ印刷をベースとしたコンビネーション印刷機。

<国内トップベンダー 10社およびグループ企業2社とともにご紹介するソリューションの概要>

- PODやオフセット印刷の品質向上や、MIS・Web2Print・プリプレスサーバーとの連携による最新ワークフローの導入がもたらす自動化・省力化のご提案
- パッケージ印刷、グラビア印刷、シール・ラベル印刷、ワイドフォーマットプリンティングによる効率化の推進、小部数のリアルなサンプル、サインディスプレイなど、ビジネス領域の拡大を実現するソリューション
- エネルギーとコストの削減を実現する、印刷業界に最適化した環境改善のご提案

<出展ベンダー>

社名 ^{※3}	出展製品 ^{※4}
アビッド・フレックス株式会社	Pack# (パックシャープ)
エプソン販売株式会社	PX-H10000、PX-W8000
オムロン株式会社	e-watching (トータルエネルギーソリューション)
CGS Japan 株式会社	ORIS PRESS MATCHER PRO、ORIS INK SAVER
株式会社ジーティービー	新製品 CorrectEye検査システム、BitThrough ほか
株式会社トスバックシステムズ	ひだりうちわ
ニューリー株式会社	新製品 Scamera-1 TopFace Pro ほか
株式会社ビジュアル・プロセッシング・ジャパン	Press-sense iWay、ターボサーバー ほか
ヘル・グラビア・ジャパン株式会社	ヘリオコム ほか
ローランド ディー.ジー.株式会社	VersaUV LEC-330 ほか

<出展グループ企業>

社名 ^{※3}	出展製品 ^{※4}
株式会社エステンナイン京都	LeafThrough、InDesignプラグイン(囲み罫、あふれ調整、数式)、アマテラス ほか
株式会社エムティサービス東日本	PX-Sシリーズ、各種サーバー、ウイルス対策 ほか

※3 五十音順で記載しています。

※4 予告無く変更になる可能性があります。あらかじめご了承ください。

* 記載されている会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。